



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年2月12日

上場会社名 株式会社 ソトー

上場取引所 東名

コード番号 3571 URL <https://www.sotoh.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 上田 康彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 小澤 活人

TEL 0586-45-1121

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	7,874	6.1	91	79.7	225	58.7	439	33.3
2024年3月期第3四半期	8,390	12.2	453		545		659	

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 795百万円 (38.8%) 2024年3月期第3四半期 1,300百万円 (1,845.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	34.89	
2024年3月期第3四半期	51.79	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	18,621	14,619	78.5
2024年3月期	18,808	14,266	75.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 14,619百万円 2024年3月期 14,266百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		11.00		13.00	24.00
2025年3月期(予想)		14.00		26.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,900	7.6	130		30	93.5	230	91.5	18.24

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 連結業績予想につきましては、本日(2025年2月12日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	13,933,757 株	2024年3月期	13,933,757 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	1,347,151 株	2024年3月期	1,207,351 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	12,606,773 株	2024年3月期3Q	12,726,406 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復等により、緩やかな景気回復が見られましたが、地政学リスクの高まりや円安に伴うエネルギー価格や原材料価格の高騰等の影響に加えて、中国経済を中心とする世界経済の先行き懸念等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

繊維産業におきましては、百貨店等での販売が回復してまいりましたが、消費者物価上昇による消費者の節約志向により衣料消費の落ち込みが懸念されているのに加えて、SDGsの観点から、製品在庫の削減、見込み生産の縮小の動きが見られ、業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続くものと思われまます。

このような事業環境のもと、当社グループは優れた感性と技術で新しい「価値」を創造し、市場領域及び輸出の拡大を営業戦略として、安定的・持続的成長の実現を目指しております。また、「地球は着替えることが出来ないから」とする当社の環境理念のもと、環境負荷低減活動に取り組むとともに、地域社会やステークホルダーとの共存共栄を図るなど、SDGs活動を積極的に進めてまいります。

当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高78億7千4百万円（前年同四半期比6.1%減）、営業利益9千1百万円（前年同四半期比79.7%減）、経常利益2億2千5百万円（前年同四半期比58.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、投資有価証券売却益2億3千1百万円を計上したこと等により、4億3千9百万円（前年同四半期比33.3%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(染色加工事業)

暖冬やファッショントレンドの変化により、冬物コート地の受注が大きく減少したとともに、ニットや前年好調であった紳士物やフォーマル地の受注についても、完成品在庫の増加に伴う生産調整に加えて、SDGsの観点から冬物の追加発注が減少した影響を受けたこと等により、織物が26億2千3百万円（前年同四半期比14.6%減）、ニットが19億7千8百万円（前年同四半期比7.9%減）となり、売上高46億1百万円（前年同四半期比11.8%減）、営業利益につきましては、受注数量の減少及び燃料や原材料価格の値上り等により、営業損失2億3千4百万円（前年同四半期は営業利益1億2千5百万円）となりました。

(テキスタイル事業)

染色加工事業と同じく厳しい市場環境にあります。既存得意先との取組み及び輸出を強化したこと、産地メーカーとの協業を進めたこと等により、売上高29億3千9百万円（前年同四半期比2.7%増）、営業利益につきましては、外注費等の諸経費の値上がりにより、営業利益1億2百万円（前年同四半期比14.1%減）となりました。

(不動産事業)

売上高3億3千3百万円（前年同四半期比7.8%増）、営業利益2億2千3百万円（前年同四半期比7.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ1億8千7百万円減少し、186億2千1百万円となりました。主な要因は、土地が3億7千万円、機械装置及び運搬具が3億9百万円、投資有価証券が4億86百万円増加しましたが、現金及び預金が12億1千3百万円減少したことであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ5億4千1百万円減少し、40億1百万円となりました。主な要因は、繰延税金負債が1億6千7百万円増加しましたが、その他に含まれる未払金等が3億4千2百万円、短期借入金が3億2千4百万円減少したことであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ3億5千3百万円増加し、146億1千9百万円となりました。主な要因は、配当金の支払いにより3億4千1百万円、自己株式の取得により9千9百万円減少しましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益4億3千9百万円を計上したこと、その他有価証券評価差額金が3億6千6百万円増加したことであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期の見通しにつきましては、染色加工事業におきまして、一昨年の暖冬やトレンドの変化により、紡毛コート地等のウール素材の受注が減少したこと、また昨年好調に推移した紳士物や当社グループの付加価値加工であるフォーマル素材につきましては、完成品在庫の増加に伴う生産調整により、予想以上に受注数量及び売上高ともに減少したこと等を見込むことにより、売上高99億円（前連結会計年度は売上高107億9百万円）、営業損失1億3千万円（前連結会計年度は営業利益3億4千1百万円）、経常利益3千万円（前連結会計年度は経常利益4億6千4百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益2億3千万円（前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純利益27億4百万円）を予想しております。

詳細につきましては、本日（2025年2月12日）に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,483,240	2,269,943
受取手形及び売掛金	2,049,916	1,769,499
完成品	512,240	560,003
仕掛品	521,515	398,148
原材料及び貯蔵品	390,314	418,291
その他	85,118	85,950
貸倒引当金	△1,700	△80
流動資産合計	7,040,646	5,501,758
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,883,577	2,041,418
機械装置及び運搬具(純額)	1,041,300	1,350,419
土地	1,910,418	2,280,643
建設仮勘定	21,188	28,302
その他(純額)	66,000	59,608
有形固定資産合計	4,922,485	5,760,392
無形固定資産		
その他	61,807	59,562
無形固定資産合計	61,807	59,562
投資その他の資産		
投資有価証券	5,810,794	6,297,673
退職給付に係る資産	658,028	680,699
繰延税金資産	157,885	166,941
その他	163,525	158,766
貸倒引当金	△6,207	△4,140
投資その他の資産合計	6,784,026	7,299,940
固定資産合計	11,768,319	13,119,895
資産合計	18,808,965	18,621,654

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	703,272	742,232
短期借入金	324,940	—
1年内返済予定の長期借入金	24,996	22,988
リース債務	5,501	—
未払法人税等	17,849	18,207
未払費用	262,410	157,544
役員賞与引当金	13,000	—
その他	919,625	598,075
流動負債合計	2,271,595	1,539,047
固定負債		
長期借入金	160,841	131,608
退職給付に係る負債	707,365	696,177
長期預り保証金	187,589	251,868
繰延税金負債	1,094,505	1,262,069
資産除去債務	120,930	120,930
固定負債合計	2,271,230	2,462,652
負債合計	4,542,825	4,001,699
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	4,365,768	4,365,768
利益剰余金	9,217,120	9,315,288
自己株式	△1,362,547	△1,462,503
株主資本合計	12,320,341	12,318,553
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,751,749	2,118,309
退職給付に係る調整累計額	194,049	183,091
その他の包括利益累計額合計	1,945,798	2,301,400
純資産合計	14,266,139	14,619,954
負債純資産合計	18,808,965	18,621,654

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	8,390,098	7,874,607
売上原価	7,199,135	7,005,313
売上総利益	1,190,963	869,293
販売費及び一般管理費	737,844	777,456
営業利益	453,119	91,836
営業外収益		
受取利息	2,238	1,071
受取配当金	83,650	99,740
雇用調整助成金	—	17,908
その他	11,034	18,628
営業外収益合計	96,923	137,348
営業外費用		
支払利息	2,436	663
手形売却損	746	659
為替差損	1,190	995
その他	229	1,568
営業外費用合計	4,602	3,885
経常利益	545,439	225,299
特別利益		
固定資産売却益	1,853	78,587
補助金収入	77,189	1,326
投資有価証券売却益	83,275	231,446
その他	3,098	—
特別利益合計	165,417	311,360
特別損失		
固定資産処分損	3,225	1,173
解体撤去関連費用	—	28,600
減損損失	—	63,801
特別損失合計	3,225	93,575
税金等調整前四半期純利益	707,631	443,084
法人税等	48,475	3,260
四半期純利益	659,156	439,824
親会社株主に帰属する四半期純利益	659,156	439,824

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	659,156	439,824
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	650,007	366,559
退職給付に係る調整額	△8,546	△10,958
その他の包括利益合計	641,460	355,601
四半期包括利益	1,300,617	795,426
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,300,617	795,426

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

改正された「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下、「2022年改正会計基準」という。)、
「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)及び「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

従来、所得等に対する法人税、住民税及び事業税等(以下、「法人税等」という。)について、法令に従い算定した額を損益に計上することとしておりましたが、所得に対する法人税等について、その発生源となる取引等に応じて、損益、株主資本及びその他の包括利益に区分して計上することとし、その他の包括利益累計額に計上された法人税等については、当該法人税等が課される原因となる取引等が損益に計上された時点で、これに対応する税額を損益に計上することとしました。なお、課税の対象となった取引等が、損益に加えて、株主資本又はその他の包括利益に関連しており、かつ、株主資本又はその他の包括利益に対して課された法人税等の金額を算定することが困難である場合には、当該税額を損益に計上しております。

法人税等の計上区分に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項但し書きに定める経過的な取扱いに従っております。

なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	染色加工事業	テキスタイル事業	不動産事業	合計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	5,216,110	2,860,944	21,707	8,098,763	—	8,098,763
その他の収益	3,572	—	287,763	291,335	—	291,335
外部顧客への売上高	5,219,682	2,860,944	309,471	8,390,098	—	8,390,098
セグメント間の内部売上高又は振替高	185,041	2,991	8,853	196,886	△196,886	—
計	5,404,724	2,863,936	318,324	8,586,984	△196,886	8,390,098
セグメント利益	125,236	119,558	208,324	453,119	—	453,119

(注) 1. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	染色加工事業	テキスタイル事業	不動産事業	合計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	4,600,707	2,939,236	20,888	7,560,833	—	7,560,833
その他の収益	1,033	—	312,740	313,773	—	313,773
外部顧客への売上高	4,601,740	2,939,236	333,629	7,874,607	—	7,874,607
セグメント間の内部売上高又は振替高	219,423	1,994	9,006	230,424	△230,424	—
計	4,821,164	2,941,230	342,635	8,105,031	△230,424	7,874,607
セグメント利益又は損失(△)	△234,236	102,682	223,390	91,836	—	91,836

(注) 1. その他の収益は、「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	431,573千円	475,478千円